

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	3	0	・大人数で体を動かすことが難しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1	1	・配置等を確認し、対応を行っている。 ・誰かが体調不良等で休むと大変である。時間外労働になる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5	3	・階段等対応が難しい所がある。 ・家屋の老朽化による修繕が必要である。 ・階段も急であり、不安な時もある。車いすの方がいる時、段差もあり危険を感じる。 ・一軒家ということもあり、不十分な箇所がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	4	0	・自己評価等を行い、自らの振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	・評価表にご記入をしていただいています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	・結果については法人ホームページで公開をしている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	・リモートでの研修や法人の研修に参加することができている。 ・新型コロナウイルスの影響で参加できない、開催出来ないものがあった。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	・保護者からのニーズやご本人の様子を確認している。 ・ご家庭とその都度情報共有を行い、ご本人やご家族のニーズを汲み取ることができるように心掛けている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	0	・計画等、子どもの状況に応じ、段階的に行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	・行事等スタッフで情報を共有している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	0	・ゲーム、工作などの室内での活動が中心となっている。 ・インターネットを使用し、流行しているものを活用している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	1	・個々の目標に対して支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	・スタッフでの会議を通じて計画の作成を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	0	・送迎などにより、全スタッフが参加できないことがある。 ・概ね行うことができている。その日の役割を確認したり、周知が必要な内容を共有できている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5	3	・特記事項などの確認をしている。小さな出来事についても確認していきたい。 ・翌日に行っている。 ・毎日行っていない。打ち合わせでは記録を取らないため、情報共有できていない職員もいるように感じる。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	1	・ケース記録を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	0	・面談の際に計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	3	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	0	・ケース担当、過ごす時間が多いスタッフが 行っている。 ・把握できていない。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	0	0	・情報の共有を送迎時に行い、状況に応じては電話連絡を行っている。 ・把握できていない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5	2	・保護者からの引き継ぎによって情報を聞くことが多くなっている。 ・丁寧に対応することができている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	2	・アセスメントシート等を活用している。 ・併用している放デイと連絡を取ることはあるが、未就学児がだった際に通っていたところに関しては特に連絡する機会がない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	0	・進路先等に情報の連絡を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	0	・相談事業所などから助言をいただいている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	6	・挨拶をする機会はあるが、活動をするとはなかった。 ・新型コロナウイルスが流行しているため控えている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	5	・新型コロナウイルスの影響で参加していない。 ・新型コロナウイルスが流行しているため控えている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1	0	・送迎時や面談時にお伝えしている。 ・必要に応じてご家庭と情報共有を行えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	4	・利用児の様子を伝え、対応や支援について話をすることがある。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	1	・面談時や、その他状況に応じて連絡をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	・様子に応じた対応など、直接電話等でお伝えできるよう心掛けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	9	0	・新型コロナウイルスの影響から集まりの機会はなかったが、保護者同時で連絡をとっているようであった。 ・新型コロナウイルスの影響で茶話会(保護者会)ができなかった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	・内容に応じてスタッフが対応を行っている。

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	・おり～ぶ通信やその他お知らせを発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1	0	・個人ファイル等については取扱いに注意を払っている。 ・車内に置いている時間帯があることが気になる。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	・プライバシーについては注意を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	5	・新型コロナウイルスの影響からか、行事を行っていない。 ・挨拶や活動内容は外に掲示しているが、直接的な関わりは少ない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	0	・周知はされているが、対応について定期的に連絡し合う必要があると感じる。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	3	0	・地震、火災についての避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	3	0	・チェックリストを作成し、自己評価を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1	0	・面談時に確認を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	3	・保護者からの連絡により対応を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	0	・スタッフ間で内容、対応について確認している。 ・職員間で行われているのかもしれないが、パートスタッフまで十分に伝わっているのかわ不明。